

2016年12月7日
イオン株式会社

国内外のイオングループ店舗約3,500カ所が 新たに『Pokémon GO』の「ポケストップ」「ジム」に！ ～12月7日(水)より、ゲーム内に登場します～

イオン株式会社(本社：千葉県千葉市美浜区、代表執行役社長 岡田 元也、以下「イオン」)、Niantic, Inc.(本社：米国カリフォルニア州、CEO ジョン・ハンケ以下「ナイアンティック」)および株式会社ポケモン(本社：東京都港区、代表取締役社長 石原 恒和)は、この度、iOS/Android向けアプリ『Pokémon GO』(読み方：ポケモン ゴー)におけるパートナーシップ契約を締結しました。

同契約により、『Pokémon GO』のゲーム内で特別な場所である「ポケストップ」と「ジム」として、日本国内では、「ポケストップ：2,983カ所」「ジム：415カ所」の計3,398カ所、海外では香港・マレーシア・タイ・ベトナム・カンボジア・インドネシアの6か国で「ポケストップ：100カ所」、国内外のイオングループの店舗で合計3,498カ所が12月7日(水)よりゲーム内に登場します。



※実際のゲーム画面とは異なる場合があります。

『Pokémon GO』は、位置情報を活用したモバイル向けのゲームアプリケーションであり、現実世界を舞台として、プレイヤーが実際に家の外に出てポケモンを捕まえたり、戦うなどの体験ができるゲームです。

『Pokémon GO』には、ポケモンを捕まえるのに必要な道具などを入手できる「ポケストップ」や、他のプレイヤーのポケモンと戦う「ジム」という拠点があります。

お客さまはイオングループの店舗内の「ポケストップ」「ジム」を活用することにより、お買い物ついでにゲームを楽しんだり、より便利で快適に『Pokémon GO』を利用して頂けます。

今後、イオンはナイアンティック及び株式会社ポケモンと連携し、ポケモン関連商品の販売や、店頭でのイベント、キャンペーンの実施など、ゲームと店舗をつなぐ様々な施策を検討し、魅力あるサービスの提供に努めていきます。

『Pokémon GO』では、遊んでいただく際に守っていただきたいルールを「Pokémon GO トレーナーガイドライン」や「Pokémon GO サービス利用規約」に明記しています。イオンとナイアンティックおよび株式会社ポケモンでは、プレイヤーが法令、ルール、マナーを守り、安全に楽しく遊んでいただけるように、注意喚起に努めてまいります。

イオンで安全に『Pokémon GO』を楽しむために

店内を歩きながらのスマホ操作はやめましょう。

移動するときは顔を上げ、周りの人や物、ショッピングカートなど、周囲の状況をよく確認してから移動してください。

急に立ち止まると危険です。

スマートフォンを操作するときは、周囲の安全を確認した上で、立ち止まって操作してください。

画面を見続ける必要はありません。

ポケモンが現れたら振動でお知らせします。周囲の安全を確認した上で、スマートフォンを操作してください。

目的地はあらかじめ確認しておきましょう。

ポケストップやジムは、立ち止まって画面で場所を確認し、近づいてからスマートフォンを再び操作してください。

駐車場敷地内でのプレイは禁止です。

イオン駐車場敷地内でのプレイは大変危険なため禁止とさせていただきます。また自動車や自転車を運転中のプレイは絶対にやめましょう。

周りに気を配りましょう。

ゲームを始める時は、周囲の状況などをよく確認してください。

詳しくはこちらをご参照ください

『Pokémon GO』公式ホームページ <http://www.pokemongo.jp/>

イオン『Pokémon GO』ホームページ <http://www.aeon-pokemon-go.com>

©2016 Niantic, Inc. ©2016 Pokémon.

©1995-2016 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc.

ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

※2016年12月7日時点の情報となります。今後のアプリのアップデートや仕様変更により、掲載内容が異なる場合があります。